

長門地区 水産物流通機能高度化対策事業

～ 第3種 仙崎漁港（山口県） ～

< 高度衛生管理の新市場を通じた仙崎ブランドの確立 >

【現状と課題】

- ・長門地区は水産業が基幹産業であり、地区内水揚量は約1.3万トンで推移している。
- ・漁協合併や市場統合による経営基盤の強化が推し進められている。
- ・地区内の中核をなす仙崎漁港は、既存荷さばき所が狭隘で老朽化が著しく、車両動線の不備や駐車場不足から迅速な荷さばき作業に支障をきたしている。
- ・衛生管理対策が遅れ、食の安心・安全に対するニーズに即応できない。

【計画の方針】

- ・消費者へ新鮮で安全な水産物を提供するため、衛生管理型荷さばき施設を整備する。
- ・仙崎新市場への水産物の集約促進を図り、道路・駐車場整備により荷さばき作業の効率化・迅速化に対応する。
- ・「マアジ」「ケンサキイカ」「メダイ」等の仙崎ブランドを確立し、産地競争力の強化や流通販路の拡大を推し進める。

位置図



既存市場

新市場

岸壁

仙崎漁港

清浄海水導入施設

【計画の内容】

- ・事業期間：H21～H24
- ・事業主体：山口県、山口県漁業協同組合
- ・事業内容：荷さばき施設、魚体選別機、岸壁、用地、道路・駐車場、清浄海水導入施設、排水処理施設 等